

理事会ニュース

第38期第28号（通算No.398）

平成28年4月17日

市川ハイツ管理組合理事会発行

① 防災訓練について

天候が風雨とも厳しいとの予報でしたが、多くの皆様のご協力、ご支援のお蔭で天候にも恵まれ、所期の訓練の目的を達成することが出来ました。有難うございました。

消防署の方々も、「日赤からも、指導を受けて訓練をしているのですか。」と驚いておられました。日赤の方々も、「皆さん、真剣で。少しでも防災にお手伝いできれば、幸せです。」と申しておりました。

- 1 安否確認訓練も張り出すカードの入手が大幅に遅れ、心配致しておりましたが、初めての訓練にしては大成功でした。今回の実績を基に、再度検討・研究をしてより確実な方策を模索して参ります。
- 2 通報訓練は、慣れて出来るようで戸惑うケースもあり、ご参考に成られたことと思います。
- 3 応急救護訓練は、火災、震災を問わず最も必要な訓練であり、今後はAED講習同様に外傷応急手当講習も企画して参ります。
- 4 消火器消火訓練は、基礎訓練ですが皆様も思い出されたことと拝察いたします。
- 5 ハイゼックス炊飯法（日赤の指導支援）は、地震による災害で浸水の有った場合、震災直後から2日間の管理組合として活動出来ない期間の唯一の生存するための各階、各棟内での近隣同志の共助法の一つです。
現在は、備蓄品を収納する倉庫もありません。九州の震災の例を見るまでもなく、当ハイツとして真剣に防災（震災）を考え、今期をその初年度に致すべく、努力してまいります。

皆様のご協力・ご支援を、お願い致します。

② 再生委員会による安心・安全システムの情報提供について

再生委員会では、4月23日（土）13時から、主として独居者への1 セコム（株）、2 セントラル警備保障（株）、3 総合警備保障（株）の三社を呼んで、これらシステムの説明会を企画して呉れました。複数社のお話を聞けるので、比較、検討が容易にできます。「話を聞くだけ。」「将来への参考のため」という方も、歓迎致します。

各個人を対象にしておりますが、是非、会場へ来られて、どんな方法でどのように安全を確保するのか、自分自身の生活環境に適合するのか否か、ご確認ください。

③ 住民懇談会について

4月24日(日)13時～16時半迄の間、38期第一回の「住民懇談会」を開催致します。管理組合の運営のあり方、修繕工事への要望、理事会への要望等何でも結構です。皆さんで存分に語り合っ、より良い市川ハイツ管理組合を、育成、創造して参りませんか。

皆様のご参加で、居住者それぞれの方々の想いをお聞かせいただきたく、残り少ない勤務期間ですが、その意図する方向へ理事会、管理組合を進めて参る所存です。

理事一同心からお待ち致しております。

※ ご意見等があれば、遠慮なく申し出てください。
理事会への出席・傍聴も、歓迎致します。